

大久野島ビジターセンター便り

Vol.75 (H28.11.19)

朝晩が冷え込んで来て、秋めいてきましたね！島でも青々としていたアメリカスズカケノキの葉っぱが、黄色くなってたくさん落ちるようになってきました。その木の下では、アナウサギたちが落ちた葉っぱをおいしそうに食べています。前脚でおさえながら食べていたり、落ちてきた葉でも比較的緑色が残るものを選んで食べていたり…私たちと同じようにアナウサギたちにも色々な性格があるので、観察していると、とても面白いですよ！

今回は、島ならではの秋の楽しみ方をみなさんにご紹介いたします。

島での秋の楽しみ方



【アメリカスズカケノキ(2016.11.19)】

- ・島のほとんどのアメリカスズカケノキは黄葉して葉が落ちてきていますが、毒ガス資料館前のこの木だけいつも1週間程遅く黄葉します。
- ・風あたりや日当たりによって違うのかな？木の下に立ってみて、色々と考えてみてね。



【モミジバフウの紅葉(2016.11.19)】

- ・緑色→黒っぽい赤→黄色→真っ赤に紅葉していきます。今年は台風がたくさん通過しましたが、塩害がなかったことと、11月に入り朝晩と日中との寒暖差が激しかったため、島でもきれいな紅葉が楽しめそうです。



【葉を食べるアナウサギ(2016.11.19)】

- ・写真のコウサギは、比較的緑色が残った葉を選んで食べているようでした。
- ・隣にいた親ウサギは、黄葉した葉でもおかまいなしに？食べていました。



【葉を押さえて食べるアナウサギ(2016.11.19)】

- ・写真のアナウサギは、上手に前脚で葉を押さえて食べていました。押さえることで引きちぎりがやすく、食べやすそうに見えました。
- ・押さえずに食べるアナウサギと比較してみよう！

お知らせ

大久野島ビジターセンターでは、平成28年11月6日(日)～平成29年3月31日(金)まで「大久野島のウサギ作品展」を館内レクチャールームで行っています。

大久野島には、野生化して暮らすアナウサギが島内全域に生息しています。1971年に(忠海の)小学校で飼いきれなくなった8羽を島に放したのがきっかけとされていて、現在では700羽以上が暮らしています。この作品展では、下記のことを皆さんに知っていただくために、ウサギ有志のみなさまや来館者のみなさまのご協力で毎年開催させていただいております。

素敵な作品が勢ぞろいですので、島にお越しの際にはぜひお立ち寄りください！

ウサギたちからのお願い

- マナー① … 追いかけてまわしたり、抱っこしたりしないで！
- マナー② … 島にウサギを捨てないで！
- マナー③ … ゴミやタバコのポイ捨てをしないで！
- マナー④ … 人間のおかしを食べさせないで！



☆ 島のウサギたちや動植物たち、そして私たち人間 みんなが、島で楽しく過ごせるように、この作品展を通じて 自分たちに出来ることは何かを一緒に考えていきましょう！



大久野島のウサギ作品展

期間 平成28年11月6日 ～ 平成29年3月31日

会場 大久野島ビジターセンター

レクチャールーム内

入館料 無料(水曜休館(1～2月は水,木曜))

○動物写真家、プロカメラマン、アマチュアカメラマンの写真や絵画、羊毛フェルト作家さんの作品、しかけ絵本などを展示しています。



活動報告

中国四国地方環境事務所の主催で、年2回大久野島周辺の自然・歴史・文化を訪ねる瀬戸内エコツアーを行っています。第25回目の今回は、大久野島が所在している竹原市忠海町で「忠海を満喫しよう！～黒滝山トレッキング&石風呂入浴体験～」を開催いたしました。

黒滝山トレッキングでは、地元有志の解説のもと自然観察と歴史散策を楽しみながら山頂を目指しました。山頂からは瀬戸内の魅力である多島海景観美を望み、瀬戸内海の自然環境について学びました。

石風呂入浴体験では、ご主人のお話を伺い、実際に石風呂に入浴をして、忠海の自然や歴史と深く結びついた文化である石風呂のことを学びました。残念ながら11月6日で閉店されましたが、参加者のみなさんの心に残る体験となったようでした。

この度も講師、地元のみなさまのご協力のもと、無事に終了することができました。どうもありがとうございました。



関自然保護官による開会あいさつ



オリエンテーリング風景



自然解説(忠海歴史民俗研究会 森川さん)



歴史解説(忠海歴史民俗研究会 新本さん)



トレッキング風景



黒滝山観音堂からの景色



国立公園の解説(自然公園指導員山根さん)



国立公園解説風景



下山風景



下山風景



忠海町並み歴史散策風景



石風呂について解説(岩乃屋ご主人 稲村さん)



石風呂入浴体験



終了あいさつ,解散



岩乃屋

・今回訪れた岩乃屋は、船を隠すために掘った洞窟(=旧日本軍の船隠し)をご主人のお父さんが利用して昭和 25 年に創業しました。

・昭和 35 年に現在のご主人、稲村さんが家業を継ぎ、11 月 6 日まで営業してこられました。しかし、床に敷くアマモ(=海の草、海中に生える種子植物)や火を燃やすための資材(丸円の写真の枝木)が入手困難となり、ご主人が節目の歳を迎えることを機に閉店されることになりました。



記念写真



日にち 平成28年 10月30日(日)

天候 晴れ

講師 稲村 喬司さん(岩乃屋ご主人)

新本 直登さん(忠海歴史民俗研究会)

森川 和彦さん(忠海歴史民俗研究会)

山根 積さん(自然公園指導員)

行程 10:00 主催者あいさつ
★黒滝山トレッキング開始
・自然解説,歴史散策
10:40 さくら堂着
11:30 観音堂着
11:50 黒滝山山頂着
・国立公園の解説
12:00 昼食,記念撮影
12:40 下山
★忠海町並み散策
14:00 岩乃屋着
・石風呂についての話
14:20 ★石風呂入浴体験
15:45 記念撮影,終了あいさつ
16:00 解散

大久野島ビジターセンター便り vol. 75 H28. 11. 19 発行

発行・編集：大久野島ビジターセンター

〒729-2311 広島県竹原市忠海町大久野島

電話・FAX：(0846) 26-0100

開館：9:00～16:00 休館日：水曜日(1-2月は水・木)

お問い合わせなどはこちらまで 担当 馬場